

## 家庭での節電メニュー

節電効果  
(削減率)

チェック!



### テレビ

- ⑥省エネモードに設定  
画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す

2%



### 温水洗浄便座 (暖房便座)

- ⑦便座保温・温水のオフ機能  
タイマー節電機能を利用する
- ⑧上記の機能がない場合  
コンセントからプラグを抜く

1%未満

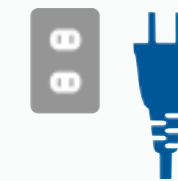
※⑦⑧いずれかの対策により



### 炊飯器

- ⑨早朝にタイマー機能で  
1日分まとめて炊いて  
冷蔵庫に保存する

2%



### 待機電力

- ⑩電気製品は本体の主電源を切る  
長時間使わない機器は  
コンセントを抜く

2%



削減率の  
合計は何%?

※資源エネルギー庁推計 在宅家庭の日中の最大使用時(約1,200w)に対する削減率の目安

## 家庭での節電メニュー

節電効果  
(削減率)

チェック!



### エアコン

- ①室温 28℃を心がける  
※設定温度を2℃上げた場合

10%



- ②「すだれ」や「よしず」などで  
窓からの日差しを和らげる

10%



- ③無理のない範囲でエアコンを消して  
扇風機を使う

50%



※エアコンを控え過ぎて熱中症にならないよう、体調には気を付けて無理のない範囲で節電してください



### 冷蔵庫

- ④冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え  
扉を開ける時間を減らし、食品を詰め込まない

2%



### 照明

- ⑤日中は不要な照明を消す  
夜間もできるだけ照明を減らす

5%



- 上記節電メニューに  
プラスアルファ!
- エアコンフィルターを定期的に掃除する(2週間に1回程度)
  - エアコンを2部屋で使用している場合は、1部屋に減らして使用する
  - 冷蔵庫と壁の間に適当な間隔をあけて設置する
  - お湯はコンロで沸かし、電気ポットの電源は切る
  - 洗濯機容量の80%程度を目安にまとめ洗いをする
  - 日中、短時間であればノートパソコンの電源を抜いて使う
  - パソコンを省電力設定で活用する
  - 掃除機の紙パック式は、こまめにパックを交換する
  - 昼間のピーク時は、モップやほうきを使う
- こうした取り組みは、地球温暖化防止にもつながる、効果的な省エネルギー対策です。身の回りで出来る小さなことから実践してみましょう。

問合せ 生活環境課  
☎ 32・3033

## 夏季の省エネルギー対策

〜無理の無い範囲でのご協力を〜

### 今夏の電力需給の見通し

平成23年度は、東日本大震災を契機とする電力供給不足により、東北電力管内で、22年度比15%の節電が示されました。24年度の見通しは、8月の供給力が1,475万kwに対し、需要は1,422万kw(平成22年並みの猛暑を想定し、節電効果50万kw、随時調整契約の発動分12万kwを見込んだ場合)となり、供給予備力は53万kw。予備率は3.8%となります。

### 今夏電力需給見込み

	東北電力管内
需要	1,422万kw
供給力	1,475万kw
予備率	3.8%

### 数値目標を伴わない節電

今夏について、東北電力管内では、供給予備率を3%程度確保していること、また被災地の復興需要に配慮して「数値目標を伴わない節電」が示されました。

### 昨年度の取組を継続へ

供給力に余裕があるように見えますが、例えば火力発電が予期せぬトラブルで停止するなどといったリスクを抱えています。そうしたことから、昨年度の節電への取り組みを、経済活動の支障のない範囲で、可能な限り継続することが求められています。



不要な照明を消す!

### 家庭の節電応援キャンペーン エントリー家庭を募集

県では「家庭の節電応援キャンペーン」を実施します。エントリーした各家庭で、夏季の節電に取り組み、電気使用量削減率が大きいなど、節電実績の優れた家庭に節電賞を贈呈します。

また、エントリーした家庭に抽選で参加賞を贈呈します。

エントリー募集期間  
7月31日(火)まで

対象者 県内の家庭

エントリー方法 「節電宣言

エントリーシート」を県ホームページよりダウンロードし、必要事項を記入のうえ、秋田県生活環境部温暖化対策課まで、郵送、ファクスまたは、メールで送付してください

問合せ 県生活環境部温暖化対策課 ☎ 018・860・1573

<http://www.pref.akita.lg.jp/en-ondankai>